

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要	
												B型肝炎C型肝炎	Transfusion 2006; 46: 1997-2003	健康歴の問診によって供血延期となった供血者497名を、4つの米国赤十字血液センターで募集し、血液感染症のウイルス肝炎リスクおよび静注薬物使用歴に関する標準的な供血者用問診にて供血停止となった供血者は、供血停止とならなかった供血者よりも肝炎マーカー陽性率が高い場合が多かった。その他のマーカーおよび質問について有意な知見は認めなかった。	
												C型肝炎	JAMA 2006; 296: 2005-2011	2004年10月15日にメリーランドで放射性医薬品注射剤を用いて心筋灌流試験を行った患者16名に発生した急性HCV感染について調べた。患者はある薬局で調製された1つのハイアルの注射剤を投与されていた。その薬局では、注射剤を調製する12時間前に、HCVおよびHIVに罹患した患者の血液の放射線標識白血球測定を行っていた。この患者から得られたHCVのシークエンスは、当該16症例の配列とほぼ同一であった(相溶性97.8%~98.5%)。生物由来製剤を取り扱う放射性医薬品薬局は、適切な無菌操作を行うべきである。	
260	2007/06/15	70260	ワイス	ゲムツズマブオゾガマイシン(遺伝子組換え)	ヒトランスフェリン	ヒト血液	米国	製造工程	有	無	無	クロストリジウム感染	YOMIURI ONLINE (2007年2月23日読売新聞)	千葉県船橋市立医療センターは22日、同県内の50歳代の男性が、主に牛の病気の原因とされる「気腫菌」に感染し、死亡したことを明らかにした。人への感染が報告されたのは世界初である。気腫菌は傷口などから動物の体内に入り、筋肉が壊死する「気腫症」を発症させる。同センターは、「気腫菌」は人には感染しないというのがこれまでの常識だった。詳しい感染経路を調べるのが今後の課題」としている。	
												ウイルス感染	ProMED-mail20070423.1325	オーストラリアのVictoriaで、一人のドナーから臓器移植を受けた3例が死亡したが、未知のウイルスが原因であった。このウイルスはリンパ性脈絡脳膜炎ウイルスと近縁であったが、既存のスクリーニング法では検出されなかった。454 Life Sciencesによって確立された迅速シークエンシング技術とGreene Laboratoryによって開発されたバイオインフォマティクスアルゴリズムによって発見された。	
261	2007/06/15	70261	ワイス	ゲムツズマブオゾガマイシン(遺伝子組換え)	ヒトγグロブリン	ヒト血液	フィンランド、スウェーデン	製造工程	有	無	無	クロストリジウム感染	YOMIURI ONLINE (2007年2月23日読売新聞)	70260に同じ	
												ウイルス感染	ProMED-mail20070423.1325	70260に同じ	